

令和3年12月2日

地域振興課
担当：若林
内線：3685
直通：076-225-1335

令和3年度石川地域づくり表彰受賞団体等の決定等について

本県では、地域づくり活動の一層の活性化を図るため、住民主体で先進的な地域づくりに取り組んでいる団体・個人を知事表彰することとしております。

このたび、今年度の受賞者を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

※本表彰は平成9年度から開始し、当初は隔年で実施、平成21年度から毎年実施。

1. 受賞者

団体部門	大賞	NPO みんなの畑の会（金沢市）
	優秀賞	#がんばろう七尾！プロジェクト実行委員会（七尾市）
	奨励賞	北國とおり町にぎわい協議会（小松市）
個人部門	上乘 秀雄（じょうのり ひでお）氏（能登町）	

2. 審査について

市町からの推薦があったものについて、石川地域づくり表彰審査委員（谷本互座長、以下4名で構成）による書類審査及び審査委員会を実施し、先進性・独自性、継続性、発展性、自主性、協働性・連携性、効果の6つの観点から審査した上、受賞者を決定しました。

3. 主催及び後援

主催：石川県

後援：石川県市長会、石川県町村会、石川地域づくり協会

4. 表彰状授与式

日時：令和3年12月5日（日）13時～（約30分）

会場：石川県地場産業振興センター 新館5階第12研修室（金沢市鞍月2-1）
地域づくり研修交流会「いしかわ地域づくり円陣2021」の席上にて

令和3年度石川地域づくり表彰 受賞者概要

団体部門

【大賞】

NPOみんなの畑の会（平成29年3月設立、金沢市）

代表理事 西田 敏明（にしだ としあき）

<活動概要>

- 金沢市四十万地区において、休耕田や竹林、里山の環境保護と資源の有効活用のために、地権者や地域住民、企業や大学と連携して、市民農園の運営や里山整備、各種体験事業、野菜等の委託販売所の運営などに取り組んでいる。
- これらの活動を通じて、子どもから高齢者まで、幅広い年齢層の地域住民の交流と賑わい創出を推進している。

【優秀賞】

#がんばろう七尾！プロジェクト実行委員会（令和2年4月設立、七尾市）

委員長 政浦 義輝（まさうら よしてる）

<活動概要>

- コロナ禍により飲食店を中心に落ち込んだ七尾市の地域経済の底上げを目的として、商工会議所、青年会議所、商工会、街づくりセンターが連携して実行委員会を設立。
- SNSやWEBサイトによる情報発信（テイクアウト・デリバリー対応店舗情報、市産品のネット販売情報等）や、オンラインでの交流会・イベントの開催、クラウドファンディングによるプレミアム付商品券の発行等を実施。
- 市民参加型のSNS上のプラットフォームは、様々な団体の交流や意見交換、アイデア創出の場として、現在も市民に活用されている。

【奨励賞】

北國とおりにぎわい協議会（平成30年2月設立、小松市）

会長 中出 暁史（なかで あきふみ）

<活動概要>

- 小松市龍助町・西町及びその周辺地区において、北陸新幹線小松駅開業に向けて、地域の商店主が中心となって旧北国街道にかつてのにぎわいを取り戻すため、情報発信や町民向けの講座、各種交流イベントを実施。
- 大学生や地元高校生のインターンシップを受け入れ、若者のアイデアを活かしたイベントや商品開発の企画を行っているほか、商店主だけでなく町民とも積極的に関わり合い、町の魅力を掘り起こすきっかけづくりを推進している。

個人部門

上乘 秀雄（じょうのり ひでお、能登町）

（農事組合法人能登ふれあいガーデン代表理事、平成20年2月活動開始）

<活動概要>

- 定年退職後、能登町齊和地区の耕作放棄地を取得して里山づくりを開始し、無料開放型の自然体験施設「ケロンの小さな村」及び「ケロン子ども森の学校」を整備。地元だけでなく、県内外から多くの家族連れが来訪し、賑わいを見せている。
- 収穫した米や野菜を活用した農業の六次産業化や飲食店の運営、観光振興のための里山の景観整備や遊び場の提供、自然体験や環境教育を通じた子どもの健全育成に取り組んでいる。